

1 日 時 令和8年5月13日（水） 午後3時30分開会

2 場 所 日光市役所東庁舎3階第3会議室

3 出席者 教育長 関 孝 和
出席委員 委 員 手 塚 美智雄
委 員 池 田 由美子
委 員 速 水 茂 希
委 員 岸 野 紗生里
委 員 安 江 麻衣子

4 説明員	教育次長	瀬 山 光 司
	学校教育課長	齋 藤 朋 子
	生涯学習課長	新 家 守
	文化財課長	小 島 秀 之
	スポーツ振興課長	手 塚 智 芳
	中央公民館長	佐 藤 剛
	学校教育課課長補佐兼教育総務係長	田 中 晃 司
	学校教育課課長補佐兼教育指導係長	福 田 恭 介
	生涯学習課生涯学習係長	津布久 佐 苗
	生涯学習課課長補佐兼文化振興係長	菊 地 孝三郎

5 書 記 学校教育課主任 長 岡 紗理奈

6 議 題

（1）提出議案

議案第23号 日光市部活動地域移行推進協議会設置要綱の一部を改正する要綱の制定について

議案第24号 日光市生涯学習推進協議会設置規則を廃止する規則の制定について

議案第25号 日光市教育支援委員会委員の委嘱について

（2）報告事項

①教育長からの報告

②事務局からの報告

ア 令和8年度広島平和記念式典派遣事業参加者募集及び教育委員の募集について

イ 令和8年度「高校生ラピッド市派遣事業」について

ウ NIKKO RUN 2026 エントリー者数について

(3) 教育委員からの提案事項

(4) その他

①前回会議での教育委員からの提案事項への回答について

②学校を核とした地域づくり推進フォーラムについて

③次会開催予定

日時：令和8年6月23日(火)午後3時00分

場所：日光市役所本庁舎3階大会議室

日時：令和8年7月23日(木)午後2時00分

場所：日光市役所東庁舎3階第4会議室

7 会議の概要

午後3時30分、開会を宣言した。

会議録の署名人に、池田・速水両委員を指名した。

日程第一 前会会議録の承認

前会会議録を確認し、承認を得た。また、会議の概要をホームページで公開することの確認を得た。

日程第二 審議事項

【教育長】

議案第23号 日光市部活動地域移行推進協議会設置要綱の一部を改正する要綱の制定についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

協議会の庶務を処理する事務局について、学校教育課としていたが、学校教育課・生涯学習課・スポーツ振興課それぞれが関連することを鑑み、教育委員会事務局にて処理するために一部改正することで、業務の効率化を図るものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第23号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第24号 日光市生涯学習推進協議会設置規則を廃止する規則の制定について

を議題とし、事務局の説明を求めた。

【生涯学習課長】

【説明要旨】

日光市生涯学習推進協議会設置規則を令和8年6月30日をもって廃止とするものであることを説明した。

【教育長】

この件について、生涯学習に関する国の法律は、平成2年に施行され、その後、国から県、県から市町村へと体制が整備された。教育委員会に携わっていた当時には、生涯学習推進協議会も設置されたが、生涯学習課長の説明にあったように、時代の流れとともにその役割は徐々に終わりつつあり、現在は生涯学習よりも社会教育に大きくシフトをしている。その中で、日光市は先駆的な社会教育計画を策定しているという背景がある。

説明終了後、質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第24号は、原案どおり承認した。

【教育長】

議案第25号 日光市教育支援委員会委員の委嘱についてを議題とし、事務局の説明を求めた。

【学校教育課長】

【説明要旨】

教育上特別の配慮を必要とする児童生徒及び就学予定者に対し、就学に関する支援、その他教育に関する支援を適切に行うため設置する教育支援委員会について、令和8年度の委員として23名を委嘱するにあたり、委員会の議決を求めるものであることを説明した。

【教育長】

説明終了後、質疑を求めた。

【委員】

教育支援委員会は年にどのくらいの頻度で会議をされているのか。

【学校教育課長】

年2回ほど開催している。

【委員】

内容も教えていただきたい。

【学校教育課課長補佐】

小学校1年生に上がる未就学のお子さんが、特別支援学級が適しているのか、特別支援学校が適しているのかといったことを実際に各学校や幼稚園から上がってきた資料をもとに審議し、それだけでは判断がつかない場合には、現地に視察に行って、取ってきた内容をもとに審議している。中学校1年生に上がる新6年生のお子さんについても同じようなことしている。また、進学に関わらない場合でも、退級するお子さんや新たに入級が必要な見取りが出てきたお子さんについて、この委員会で審議をして、審議の結果を保護者に通知するという役割を担っている。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなく、委員各位の賛意確認後、議案第25号は、原案どおり承認した。

日程第三 報告事項

(1) 教育長からの報告

【教育長】

【報告要旨】

各学校の様子について

- ・学校を休みがちな児童生徒調査結果報告について（令和8年3月・4月分）
- ・いじめ調査結果報告について（令和8年3月・4月分）

教育委員会所管・関連する会議、大会、イベント等の情報について
チーム担任制について

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

大会等の情報について、スポーツ少年団関係の大会が3回あるが、最近バス事故があって問題になっていると思う。スポーツ少年団は保護者送迎のため、学校ではあまりバスは出さないと思うが、夏の大会に向けて、中学校では遠征等でバスを使うこともあるかと思う。引率者が乗らなかったという報道があり、中学校は顧問が役員等で早く行かなければならない場合には、副顧問が必ず同乗するようになっていると思うが、校長会や教頭会、あるいは市からの通知でもう一度安全管理についてきちんと確認していただきたい。

【学校教育課課長補佐】

確認させていただく。本日、警察からも各学校への通知を出したいという話があり、内容について打合せを行ったところである。後日、警察から安全確保についての通知が出るので、それをもとに校長会等でも周知をしていきたいと考えている。

また、NHKからも先程取材があり、明確なルールや明文化したものはあるかという問合せだったが、特に明文化したものはなく、各学校、誰かが乗るや教員が自ら運転するといったことはそもそも考えられないことだとお答えした。

【教育長】

警察からの通知と併せて周知をしたいと思う。

【委員】

休みがちな児童生徒の件で、去年の3月と比べると4月は減っており、100%欠席のお子さんかなり数が減っていると感じたが、小学校で少し上手いかなかったお子さんが中学校で環境が変わることによってスムーズに登校できているといったお話はあるのか。また、何か減っている要因等はあるのか。

【学校教育課課長補佐】

中1ギャップの解消に向けて、各小中学校の連携を密にするようになっており、引継ぎも十分に行っている。感覚になるが、新しい学校にチャレンジして、登校しようとし

ているお子さんは非常に多いと思う。このまま続くようにサポートしてまいりたい。

【委員】

ぜひお願いしたい。

【教育長】

ゴールデンウィーク明けの結果がどうなっているかは見ないと分からないので、次の会議で示させていただく。

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

(2) 事務局からの報告

【生涯学習課長】

【報告要旨】

令和8年度広島平和記念式典派遣事業参加者募集及び協力教員の募集について、校長会を通して周知依頼したことを報告した。

【生涯学習課長】

【報告要旨】

今年度再開した姉妹都市ラピッド市との学生相互派遣事業について、募集状況等を報告した。

【スポーツ振興課長】

【報告要旨】

令和8年6月14日開催予定のNIKKO RUN 2026のエントリー者数について、報告した。

【教育長】

報告終了後、質疑を求めた。

【委員】

広島平和記念式典派遣事業の件で、教員も応募ということだが、過去もこのやり方だったのか。もしこのやり方だった場合、今までどのくらいの応募があったのか。また、参加条件について、基準を満たす方は比較的多いのかなと思う。その場合、どうなるのか教えていただきたい。

【生涯学習課生涯学習係長】

この事業を実施するにあたり、令和6年度に現地視察ということで、行政側の職員と学校の教員を募集し、3名応募があったので、現地の視察をさせていただいた。昨年度は、初めて学生さんを連れていくというところで、どこを見て回ったらいいか等、一緒に考えていただいた方の中の一人にこちらからお声掛けをさせていただき、一緒に行っていたが、今年度は公募という形として、校長会にご依頼をさせていただいたところである。もし多数希望される方がいた場合には、現地に行く3日間だけでなく、事前・事後研修、発表の指導も一緒にやっていただきたいので、参加可能な日程がより多い方を優先して決定をさせていただければと思っている。

【委員】

広島平和記念式典派遣事業について、生徒の派遣対象で、希望多数の場合には抽選を実施という部分について、なお抽選はより多くの中学生へ学習内容が共有できるような形に配慮して実施とあるが、学校で希望が一人しかいない場合と二人以上いる場合では、希望者が一人の学校は抽選の影響が少なく、希望者が二人以上の学校から外していくという理解でよろしいのか。

【生涯学習課長】

概ねそうである。この事業で1番懸念とするところは、どれだけ各学校の生徒に参加した方が広められるかという点なので、できるだけ多くの学校に共有ということを視点として、配慮をしていきたいと考えている。

【委員】

高校生ラピッド市派遣事業の件で、7月19日に歓迎会等あるようだが、我々が見学することは可能か。

もう1点、日光市在住の高校生が対象とあるが、通学先は日光市ではなくても構わないのか。

もう1点、経費で30万円という派遣者負担額はかなり大変だと思うが、如何か。

【生涯学習課長】

1点目、見学等可能かどうかについては、今のところ内容等が検討中のため、それも含めて早急に確認して、御連絡させていただく。

2点目、市内に居住している高校生という条件について、市外に通っている高校生も大丈夫であり、今回も応募いただいている。

3点目、金額について、御案内のとおりあくまで国際交流協会から個人10万円の補助で考えており、それ以外の30万円程度は派遣者負担ということで報告させていただいた。ただし、チャージ料等が上がるといった報道も出ており、若干上がる可能性もあるが、説明会の中ではそういったことも含めて検討させていただくようお願いしており、納得していただいていると考えている。

【委員】

高校生ラピッド市派遣事業について、以前は中学生も日光市から派遣があったような記憶があるが、中学生も対象になる可能性はあるのか。

【生涯学習課長】

確かに以前は、ラピッド市とずっと交流があったので、その経験値から中高生ということで対応していたところである。しかし、令和元年以降、コロナの関係で5年ほどのブランクができて、その間にラピッド市は、会長が変わったことも含め、ラピッド市日光市姉妹都市協議会からラピッド市姉妹都市交流協会という形になる等、体制が変わってきたところである。そこで、今回は中学生を入れるのはどうかというところで、高校生だけに絞り、人数も8名にさせていただいた。

【委員】

広島平和記念式典派遣事業について、派遣対象が12名ということで、日光市の中学校は12校なので、1校につき一人ずつ参加していただき、各校で御発言いただくのが理想だと思った。

【教育長】

説明終了後、追加の質疑を求めたが質疑はなかった。

日程第四 教育委員からの提案事項

【教育長】

教育委員からの提案事項について、意見を求めた。

【委員】

栃木県では教員の盗撮に関する問題が相次いでおり、大変まずいことになっていると感じている。新聞でも県がガイドラインを出して、県立高校には探知機を貸し出すといった報道があったので、事務局にお願いして県のガイドラインを出していただいたが、市としてはどのような対応をしているのか。また、探知機は県立高校でなくても借りられるのか。

【学校教育課長】

市の対応ということで、市で同じようなガイドラインを作るかということ、作成は予定していない。以前、同じような事件があった時には、市内全校で点検を実施して、その後も安全管理の中で、確認の作業を徹底するように学校長にお願いしており、一昨日も校長会で、設置させない環境と点検は確実にを行うように指示したところである。

2点目の県で購入した探知機は借りられるのかというところで、所管となっている県教育委員会の学校安全課に確認したところ、県教委が20台から30台購入して、まずは県立高校で貸与し、盗難防止ガイドラインに基づいて月1回の定期点検や夏休み等の休業期間の臨時的な点検で使用してもらうことを想定しているとのことだった。市町へも貸していただけるのかお聞きしたところ、貸与は可能だが、備品の又貸しができないので、市教委が借りてそれを学校に貸すことができず、学校が直接県教委から借りるというのも、運用上、課題があるとのことだった。逆に、市教委が借りて市内全校を点検するとなると、市教委の誰が点検をするのかというところで、少し負担が増えてしまうのではないかと懸案事項があり、貸与はできると考えているが、貸与の仕方については検討中であるとの回答だった。

【委員】

もし教師に盗撮している人がいたら、盗撮機器を外すこと等もできると思うので、やはり第三者の目を入れたほうがいいのではないかと。以前、同じような質問をした際に、業者を入れるとお金がかかるといった話だったが、教員が調べていてもほとんど意味がなくなってしまうと思うので、どうにか第三者の目を入れる必要があると感じている。

また、県のガイドラインのとおり、全部目視で点検を行うことは非常に大変だと思う。年に1回程度、探知機を借りて、全校でなくてもいくつかの学校で、いつ誰がどこを調べるのか予測できないように、抜き打ちでの確認を行うことで、ある程度の抑止力につながるのではないかと。実効性のある方法を考えていただければと思う。

【教育長】

貴重な御意見ありがたい。これからどうあるべきか考えていく内容だなと思っている。

【委員】

探知機は高額なものなのか。例えば、市で1台くらいあるいは学校備品として用意できれば、定期点検だけでなく校長や教頭が校内巡回はまめにしていると思うので、その際に使えるかなと思った。

【学校教育課長】

昨日いくらぐらいで購入できるのかこちらでも調べてみたところ、普通に検索すると高額なものから5,000円以内で買えるようなものと様々であった。先程、委員より御意見いただいた抑止の面で、探知機を使って抜き打ちで調べる際に購入が可能な金額かというのは検討させていただきたい。また、全校分を用意する必要はないと思うので、何台か購入して、学校側に貸し出すことになるが、市教委が抜き打ちで行くような体制がとれるかどうかについても検討させていただければと思う。

【教育長】

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

日程第五 その他

(1) 前回会議での教育委員からの提案事項への回答について

【教育長】

学校教育課長からの説明を求めた。

【学校教育課長】

前回会議で委員から市内の小中学校は市街地から離れている学校も多く、防犯カメラの設置状況はどうなのかといった御質問をいただき、参考1の資料を付けたので御覧いただきたい。生活安全課において、設置可能な公共空間や公共施設に設置された防犯カメラを集計した数の表になる。もう一つ、参考に付けた資料が、設置箇所の一覧である。防犯カメラの場合は設置するときに届け出が必要であり、自治会には防犯カメラ設置のときに市から補助金が出るので、補助金の申請があった数を把握しているものになる。監視カメラや個人で設置するものについては、届け出等も必要ないので、設置状況はこちらでは把握していないところである。

また、前回会議で委員から追加したほうがいい場所がないか確認してほしいといった御提案があったが、防犯カメラについては足りているか、充足しているかという点は難しいところがあり、通学路上では防犯カメラが設置されている箇所もあれば、設置されていない箇所もある。学校施設自体には、各学校にセキュリティ上の防犯カメラが2台ずつ設置されている状況である。こちらが適切な数なのかという判断も難しいところではあるが、学校側からは、安全性が確認できないのもう1台増やしてほしいといった要望は今まで上がってきていないので、現行設置されている数で充足していると考えている。

【委員】

これだけ詳しく掲載していただきありがたい。要望はなかったということだが、ここ数年、日光市の鬼怒川等で外国人や観光客も相当増えているので、今後は地元と協力して時々話が出るといいなと思う。

(2) 学校を核とした地域づくり推進フォーラムについて

【教育長】

生涯学習課長から説明を求めた。

【生涯学習課長】

学校を核とした地域づくり推進フォーラムということで、日光市が進める学校運営協

議会と地域学校協働活動の３年を振り返り、今後の方向性を考えるというものであり、６月１９日に大沢公民館で第１部・第２部として開催する。内容は「そもそも学校運営協議会って何だろう」、「形骸化した会議にならないようにするには」、併せて情報交換等となっている。講師については、一般社団法人とちぎ市民協働研究会の代表理事である広瀬隆人先生で、１部・２部ともに８０名ということで募集している。対象は、学校運営協議会委員等を含め教育委員も考えているので、もしお時間等あれば、こちらの申込フォームか生涯学習課に６月１２日までに御連絡をいただければと思う。

【教育長】

私からの御案内から抜けてしまったので、追加いただき、御検討いただければありがたい。

説明終了後、追加の意見を求めたが意見はなかった。

（３）次会開催予定

【教育長】

次会の会議は、令和８年６月２３日、午後３時００分から日光市役所本庁舎３階大会議室、７月の会議は令和８年７月２３日、午後２時００分から日光市役所東庁舎３階第４会議室で行うことを確認した。

午後４時３５分閉会